## シンポジウムのご案内

来る9月11日(水)18:00から東京医科 大学病院にて東京医科大学医学総合研 究所(所長 西岡久寿樹)が主催する 「免疫難病に対する挑戦」と題したシンポ ジウムを共催致します。

このシンポジウムは、東京医科大学医学総合研究所が、様々な領域のエキスパートを招聘しているシンポジウムです。

今回は、関節リウマチに汎用されている バイオ医薬品を中心に、これからの治療 戦略、臨床応用、医薬品の開発、さらには iPS細胞の臨床応用に視点をおいたシン ポジウムです。

本シンポジウムについてのお問合わせは財団事務局へお願いいたします。

## 免疫難病に対する挑戦 ーバイオ医薬品からiPS細胞の応用へー

日時:2013年9月11日(水) 18:00~20:00 場所:東京医科大学病院 6階 臨床講堂

> 主催:東京医科大学医学総合研究所 共催:一般財団法人難病治療研究振興財団

## ~プログラム~

医薬品開発の新しい成長戦略

- Repositioning Translational Research (RTR)戦略の提言-東京医科大学医学総合研究所 所長 西岡久寿樹

抗体医薬の臨床応用

ートランスレーショナル・リサーチの理想形ー

東京医科大学医学総合研究所 兼任教授 西本憲弘

パイオ医薬品の新たな展開

一抗体医薬品の現状と次世代の展望一 中外製薬株式会社 プロジェクト・ライフサイクルマネジメントユニット プライマリーライフサイクルマネジメント部長 土屋政幸

iPS細胞の臨床応用:

患者さんから樹立するiPS細胞を用いた難病の病態解析と創薬

京都大学iPS研究所 副所長 中畑龍俊